

市民活動推進事業に対するコメント概要

事業名	次世代へ繋ぐ地域防災とドローン					
実施団体名	一般社団法人しまなみドローン協会					
事業概要	<p>【事業目的】 今後高確率で起こると言われる南海トラフ地震に遭う可能性が非常に高く、防災面で主軸となることが想定される小学生から高校生を中心に「自助」「共助」及び普段からの防災への意識付けをする。また、今治市と防災協定を結んでいる立場を活かし、防災・減災におけるドローンの役割と可能性を学修してもらい、次世代の災害時に力となる若手ドローン操縦士の育成へと繋げる。</p> <p>【事業内容】 「防災」と「ドローン」のスペシャリストをお招きして、ワークショップとドローン操縦体験会を実施。災害時のドローンの活用方法について話し合った。</p>					
事業の発展性	まだ法整備がこれからといった面もあるが、ドローン自体がこれからもますます活用が進むコンテンツであり、様々な切り口での利活用が考えられる。防災面を始め、公的機関と共に取り組むことが効果的な分野もあり、これからも集客面など工夫して普及や育成に尽力したい。					
補助額	市補助額	500,000 円	総事業額	895,183 円	補助対象経費	806,023 円
コメント	実施団体	<p><事業を実施しての効果> それぞれのスペシャリストと、市民の皆さんとのコラボで、新たな視点から防災を見つめ直すことができた。市民の声を直接、役所の方へ届けることが出来たこと、プロ同士での意見や情報交換が出来たこと、何よりもドローンを身近に感じていただけたことが良かった。</p> <p><事業を実施しての問題点> 他の事業も重なり、思うような集客ができなかった。内容がかなり良かったので非常に残念だった。また、体育館の使用が、時期的に大変暑く大変であった。</p> <p><問題点に対する解決策> 今回開催実績が出来たので、イメージも伝えやすくなかった。広報の方法を再度見直し、申込方法や、気温の面を考慮した開催で、更なる集客が出来るようにしたい。</p>				
コメント	市民活動推進委員	<p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱意はあると思うので、一過性にはしてほしくない。 ・以前は特別な人たちの物であったドローンだが、最近は身近な物になりつつある。もっともっと広がっていくよう頑張ってほしい。 ・今後もドローンの活躍の場は広がる。災害時も含め、身近な物として活用されるよう活動の場を広げていただきたい。 <p>体験会は効果を学ぶ機会になると思う。ドローンの人材育成に寄与した事業になっている。ただ、体験の入り口がゲーム感覚でも、その後は専門性を問われるのではないかと思うので、その辺りをうまく引き込んでいけば将来有望なドローン操縦士の育成につながると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからに備え、若い方への周知方法も検討していただき、災害への関心も増えるよう期待したい。 ・保険は掛けているという説明でしたがリスク対応は大事。インストラクターの配置、安全カバーを付けるなどの配慮もされていたが、これからも操縦体験などに際しては事故が起るかも知れないという観点で事業に臨んでもらいたい。 ・もう少し踏み込んだ事業でもよかったです。 ・災害時にドローンの利用は必要なので、実際災害が起きた時に動けるように行政側、市や消防と具体的に進めていくべき事業と感じた。 ・消防・防災や物流、農業などでドローンは活用されてきているので、そういうところに興味を持ってもらえるように下地を耕している内容と言える。種を撒いて、そこを温めておくと今後色々な方面へどんどん結びついていく可能性がある。その意味では、今治市にとっても有意義な取り組み。国としてもドローンの活用を重視する方向に向かっているので、必ず需要はあると思う。 				